

# むくのきだより 3月号



令和4年2月28日 港区立赤羽幼稚園 園長 宮崎 直人

一日一日を大切に

園長 宮崎 直人

日によって寒い日や暖かい日がありますが、だんだん寒さが和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。柔らかな日差しを浴びて、門の近くにあるカンヒザクラの蕾が大きくなってきました。園庭の草木も春の訪れを待ちわびているようです。

進学や進級まで、約一か月となりました。ゆり組は、修了という大きな節目を迎え、「小学生になる」という期待に胸を弾ませていることと思います。幼稚園で身に付けた自立心、協同性、豊かな感性などを生かし、小学校でも自分らしさを発揮して、伸び伸びと学んでほしいと思います。

さくら組は、ゆり組に進級します。4月からの進級に向け、様々なことをゆり組から引き継いでいます。毎日の生活から、上級生になる自覚が生まれてきていることを感じます。新しいさくら組の子供たちを迎え、立派な上級生になってくれることと思います。

子供たちが、希望をもって進級・進学できるよう、一日一日を大切に、保育を進めてまいります。

2月は、様々な行事の予定が変更になりました。2月の活動の様子をいくつか紹介します。

2月3日（水）に元神明宮で豆まきを予定していましたが、残念ながら中止となってしまいました。青木様のご厚意で、子供たちのために、豆まきの動画を作成していただきました。とても素敵な動画をありがとうございました。

後日、2月15日（火）に、ゆり組の子供たちが描いた迫力ある「オニ」の絵を使って、ゆり組もさくら組も豆まきをしました。「オニは、外。」元気な声がピロティに響いていました。

2月18日（金）に、三田警察署の方による交通安全指導がありました。さくら組もゆり組も横断歩道を渡る模擬訓練を行いました。特に、ゆり組の子供たちは、一人で登下校することを意識して、左右の安全を丁寧に確認していました。



2月24日（木）には、4月から小学生になるゆり組が、給食を食べる体験をしました。メニューは国産小麦パンの二色サンド、ミネストローネスープ、デコポン、牛乳でした。皆、おしゃべりせず静かに食べていました。とっても美味しかったようです。片付けもしっかりとできました。子供たちは、小学校に行く楽しみがまた一つ増えたようでした。



2月25日（金）は、お別れ遠足で、東京タワーに行きました。18日の交通安全指導を生かしてとても上手に歩くことができました。

東京タワーでは、係の方からお話を聞いて展望台に行きました。窓から見える景色に歓声が上がっていました。海や富士山もきれいに見えました。また、下がガラス張りの場所でも楽しみました。とても楽しいひとときを過ごすことができました。



この一年間、二年間で子供たちが心身ともに大きく成長したことを、皆様とともに喜び合えたら、大変嬉しく思います。そして、子供たち一人一人の成長をしっかりと認め、励まし、褒めていくことが、次の成長につながると思います。ご家庭におきましても、お子様の様々な成長を認めていただき、自信をもって進級・進学できるようご支援をお願いいたします。

